



株式会社フィックスターズ

2023年9月期 第3四半期決算補足説明資料

2023/8/10

本資料に記載の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報および仮説に基づき当社が判断したものであります。

当該仮説や判断に含まれる不確定要素や事業環境の変化による影響等の様々な要因により、実際の業績等は本資料記載の業績予想とは異なる場合があることをご承知おきください。

1

2023年9月期 第3四半期 決算説明

- ・高速化サービス等のSolution事業が好調

- ・売上高 : 5,246百万円 (前期比 + 13.8%)
- ・営業利益 : 1,365百万円 (前期比 + 13.2%)

- ・Solution事業：着実な成長を続ける

- ・高速化サービスを中心に旺盛な需要
- ・積極的に人材採用活動を実施

- ・SaaS事業：収益化に向けて各事業を推進

- ・Fixstars Amplify、Siderscanのサービスを積極的にアップデートし、Product Solution Fitの達成に向けた活動を継続
- ・乳がんAI画像診断ソフトウェアの薬事承認手続きが進行中

連結損益計算書

引き続きSolution事業が好調、強いニーズとエンジニア数の増加等を要因に前年同期比で增收増益。

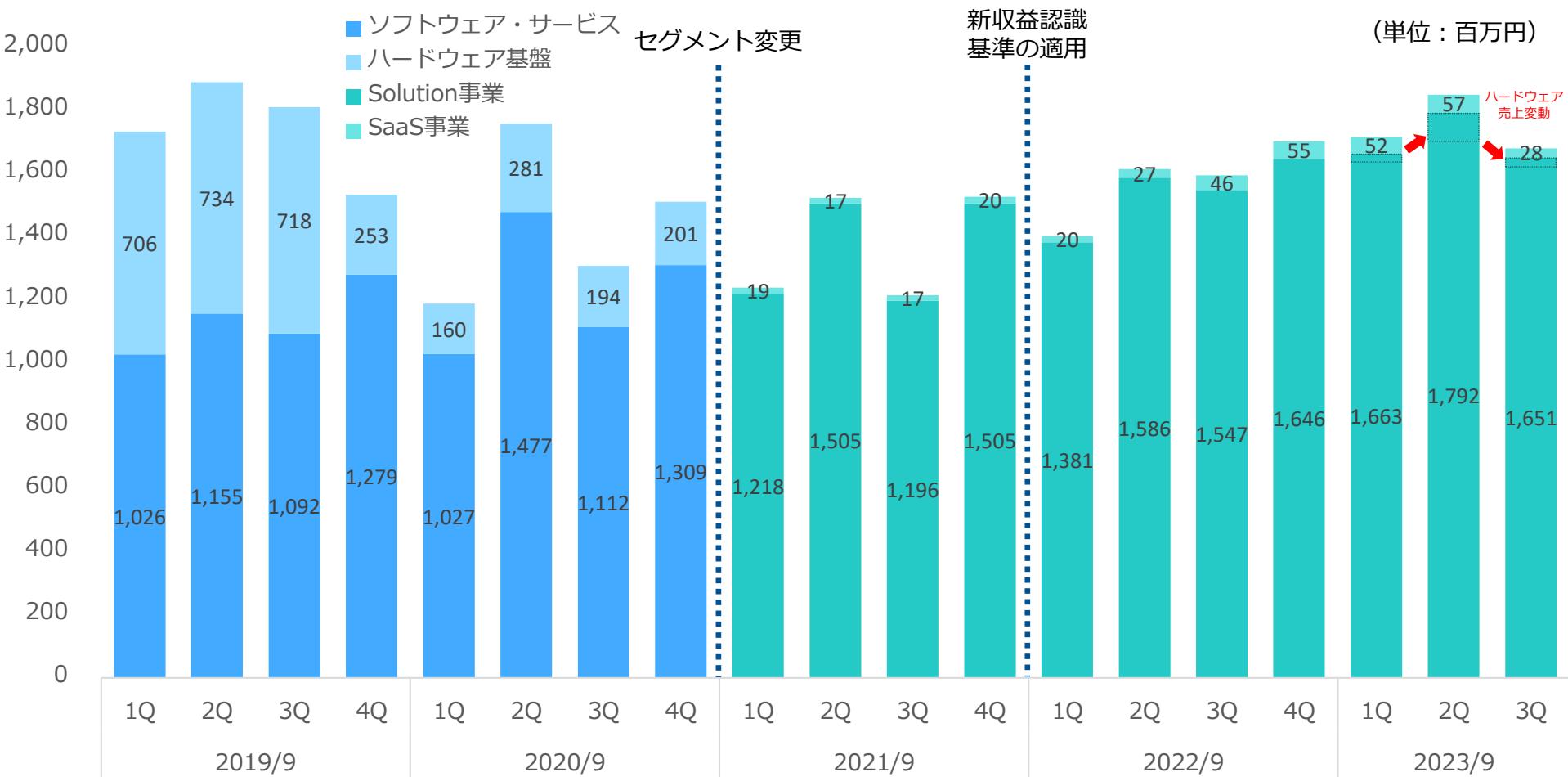
(単位：百万円)	2022年9月期3Q	2023年9月期3Q	
	実績	実績	前年同期比
売上高	4,609	5,246	+ 13.8%
営業利益	1,205	1,365	+ 13.2%
売上高営業利益率	26.2%	26.0%	▲0.1pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	750	874	+ 16.4%
売上高当期純利益率	16.3%	16.7%	+ 0.4pt

売上高

Solution事業においては、2Qスポットのハードウェア販売、半導体市況等を起因とした一部顧客からの需要減などの要因、

SaaS事業においては主に研究/PoCフェーズ顧客向けの契約が3月で一区切りとなったことなどの要因から、それぞれ前四半期比の売上高は減少。

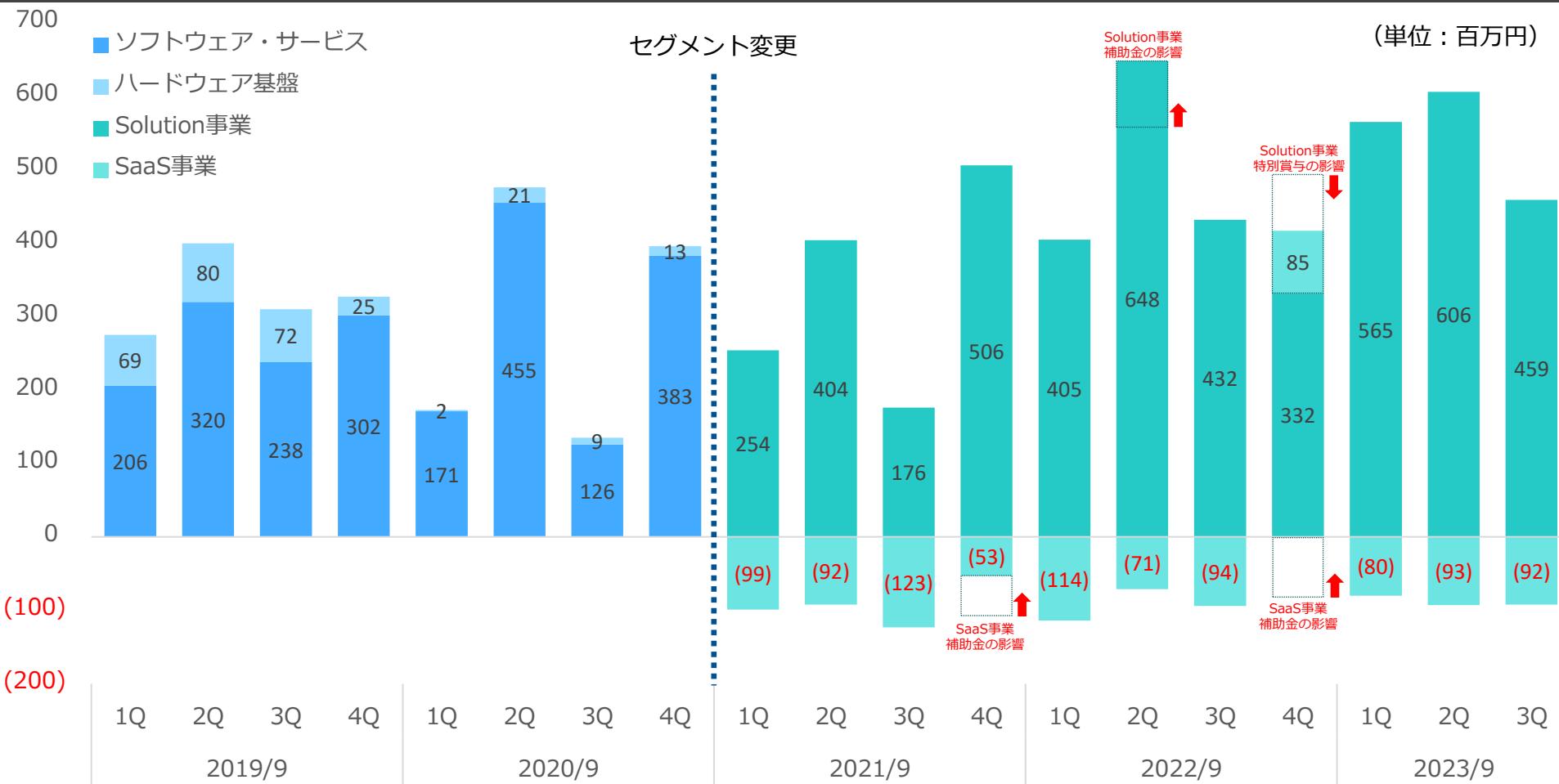
各事業とも引合は底堅く、4Qの売上高は回復する見通し。



営業利益

SaaS事業へは引き続き積極的な投資を実施。同事業における各4Qの赤字縮小・黒字化は補助金の計上による一時的なもの。

当期4Qにおいても同様に補助金の計上による一時的な黒字化を見込む。



研究開発費

新規SaaS事業向けの研究開発を継続。中長期の研究開発活動においてはNEDO等からの補助金を活用し、費用負担の軽減を図る。

補助金の確定額を研究開発費から控除していることにより、2020年9月期以降の各4Q・2022年9月期2Qの研究開発費が減少。

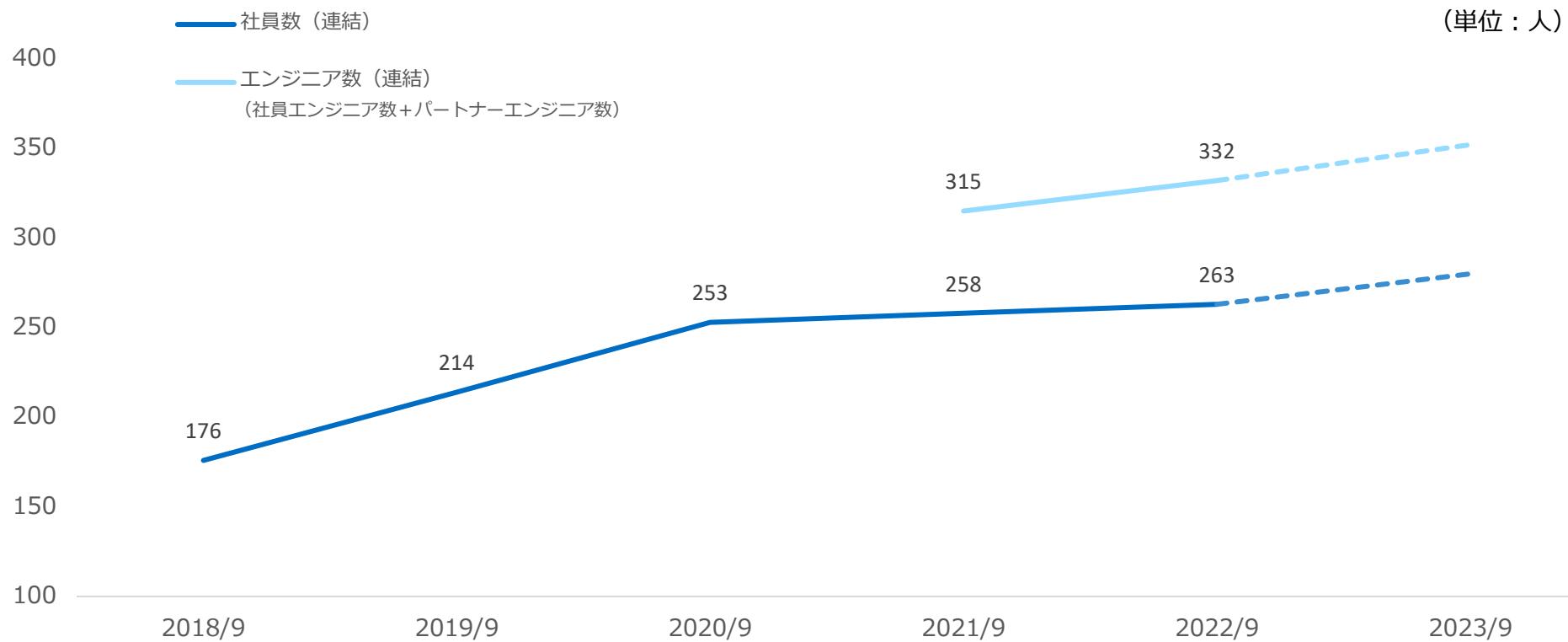


社員数・エンジニア数*推移

採用活動に注力し、様々なチャネルを利用した活動を実施中。パートナー企業のエンジニアも活用し、事業規模の拡大を図る。

当期において20~30名程度のエンジニア増を見込む。

* エンジニア数の集計は2021年9月より



2

2023年9月期 通期業績予想

・ 中期経営計画の最終年度 売上・利益とも過去最高を見込む

- ・ 売上高 : 7,300百万円 (前期比 +15.7%)
- ・ 営業利益 : 2,000百万円 (前期比 +23.1%)

・ Solution事業は全体に堅調な成長を見込む

- ・ モビリティ等を中心とした高速化ソリューションに対する旺盛な需要
- ・ 成長のための人材確保に注力

・ SaaS事業は飛躍的成長に向け事業開発を継続

- ・ Product Solution Fitの達成に向けた活動を継続
- ・ 製品の完成度を高め、飛躍的成長のための足場固め

連結損益計算書・配当金

增收・増益（売上高・利益ともに過去最高）を見込む。

配当は連結配当性向30%を目安に実施する方針としており、増益に伴い増配の予定。

(単位：百万円)	2022年9月期	2023年9月期	
	実績	予想	前期比
売上高	6,310	7,300	+15.7%
営業利益	1,624	2,000	+23.1%
売上高営業利益率	25.7%	27.4%	+ 1.7pt
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,082	1,300	+20.1%
売上高当期純利益率	17.2%	17.8%	+0.7pt
1株当たり当期純利益	33.53円	40.44円	+20.6%
1株当たり配当金	10円	12円	+2円

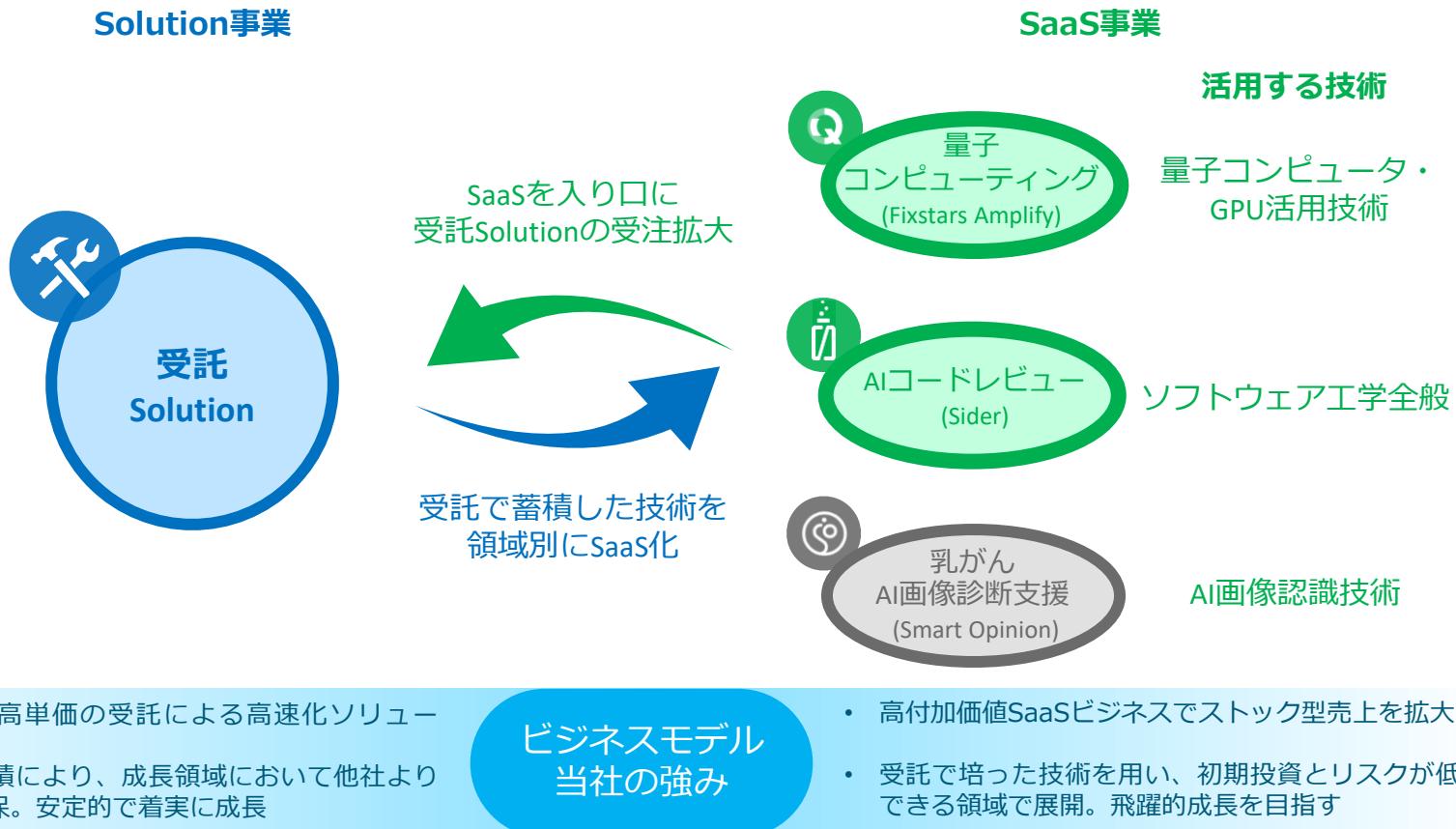
3

補足資料① SaaS事業の状況

Solution + SaaS のハイブリッド収益モデルへの転換

当社が強みとする技術を領域別のSaaSに展開し、成功の確度を上げながら、飛躍的な成長を狙います。

さらに、SaaSを入り口として受託Solutionの受注にもつなげ、SolutionとSaaSのシナジーを構築していきます。



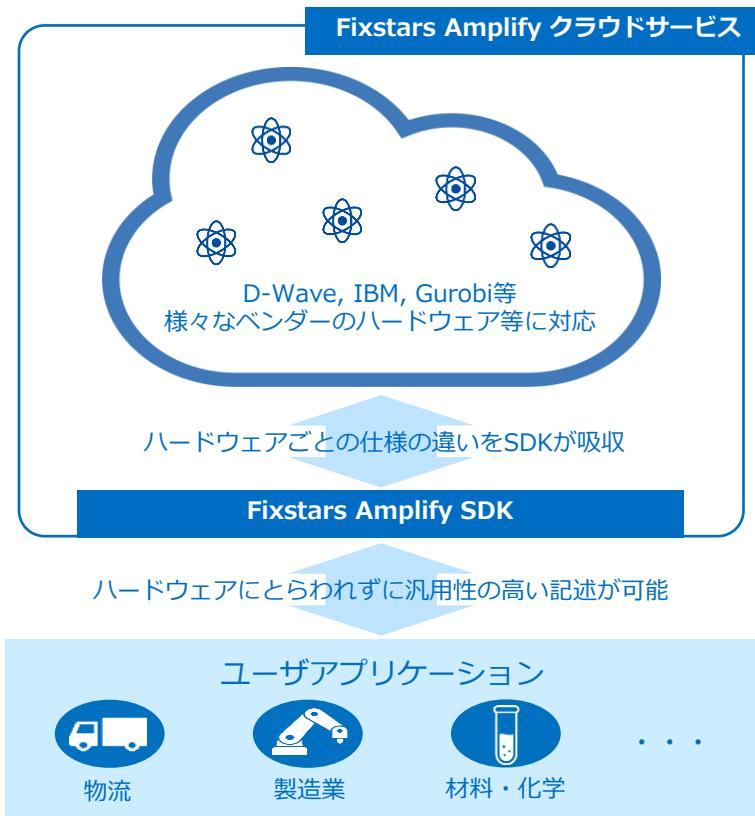
3-b Fixstars Amplify (量子コンピューティング)

量子コンピューティング事業

組み合わせ最適化問題の解決のために最適なハードウェア等を柔軟に選択できる、Fixstars Amplify クラウドサービスを展開。

量子コンピューティング・クラウド環境のデファクトスタンダードを目指します。

サービス概要



事業の状況

- 実運用事例蓄積の足がかりとして「工場の生産性向上」領域に注力
有効性が評価され、実運用事例は着々と増加
- 研究用途での導入も企業・大学を中心に進む
カスタマーサクセスの取り組みを強化
- 登録組織数：517 総実行回数：2,176万回
(2023年6月末現在)

今後の施策

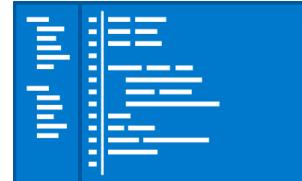
- 大学や産業界と連携し、実社会問題を1つずつ解決、
実運用事例を積み上げていく
- Amplifyクラウドサービスのユーザを拡大・活動を支援し、
実証実験等の促進に繋げる
- Amplifyクラウドサービスの拡張を続け、実社会問題への
対応領域を広げるとともに、量子コンピューティング
プラットフォームとしてデファクトスタンダードを目指す

AIコードレビュー “Sider” 事業

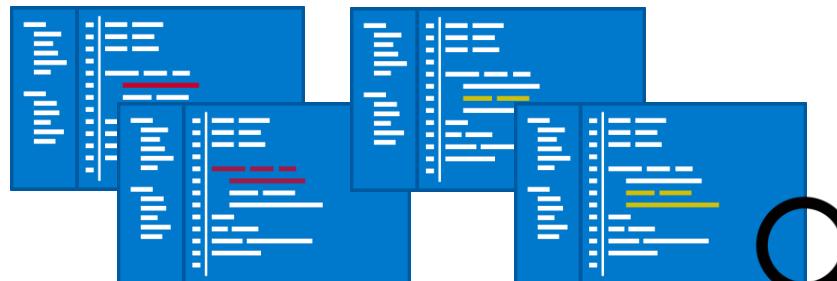
ソフトウェア開発において、作成したプログラムのコードを第三者の目でレビューする「コードレビュー」は必要不可欠となりつつあります。

本事業では、AIによる自動のコードレビューを提供し、あらゆる開発プロジェクトの品質を劇的に向上させます。

新製品「Siderscan」の概要



プログラム開発の現場で量産されがちな
コピペによるよく似たコード群
(重複コード)



Siderscanが新規発生した重複コードを検知
グループ化してその後の変更も追跡

- ・重複コードの抑制
- ・修正漏れによるバグ防止

事業の状況

「Siderscan」の改良を継続

重複コードの検出精度向上に加え、重複コードの管理機能を中心にUXの向上を図る

大規模プロジェクトでの実例を収集

ユーザーに協力を依頼し、Siderscanがより威力を発揮する大規模プロジェクトでの検出結果、ユーザインタビュー等の情報を収集し、製品価値向上に繋げる

今後の施策

ソースコード分析エンジンの改良を重ね、重複コードの検出精度を向上

実例の収集を加速し、UXの改良を続ける

営業・カスタマーサクセスの強化

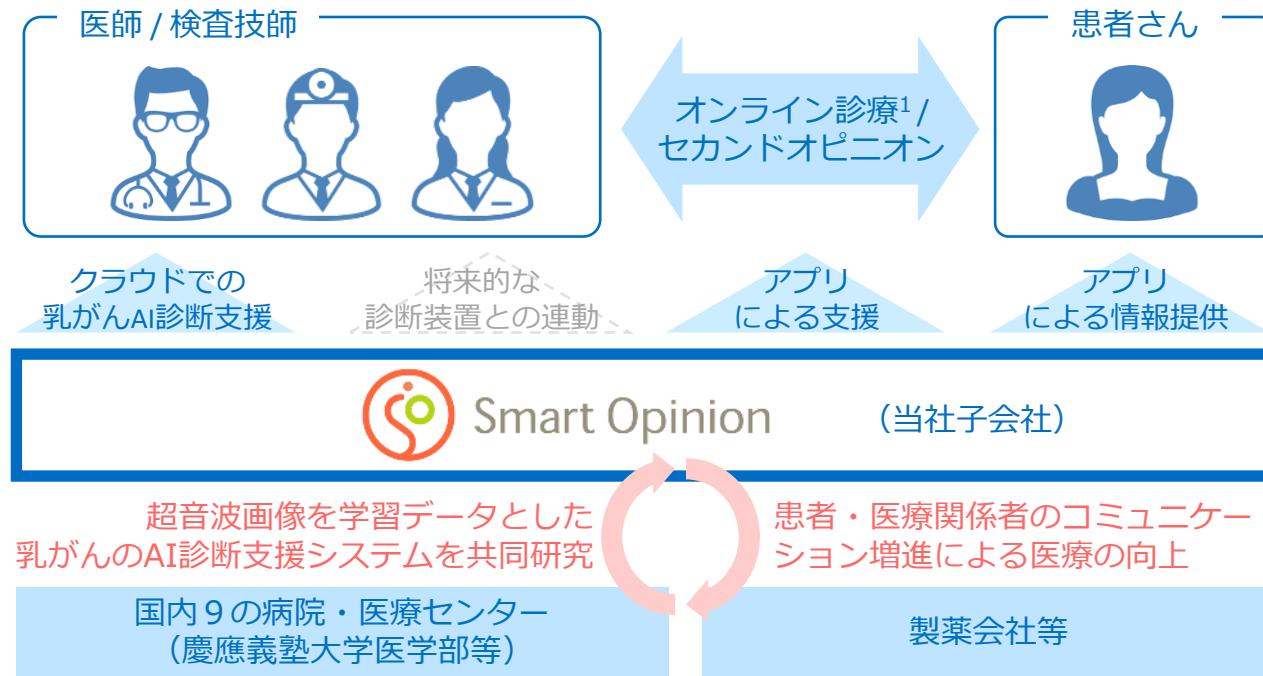
グローバルにサービスを提供し、飛躍的成長を実現する

乳がんAI画像診断支援事業

乳がんの超音波画像に対し、AIを用いて精密検査の要否を高速かつ高精度に判別し、医師の負担軽減を目指します。

乳がんの早期発見を支援し、がん発見後も総合的に患者さんをサポートするサービスを提供していきます。

サービス概要



Note: 1) コロナ禍における対応として、Smart Opinion社ではオンライン診療サービスを提供中

2) Patient Support Program: 疾病やその治療に関する情報提供、多様な患者ニーズへのサポートなどを通じて、患者のQOL向上に寄与することを目的としたプログラム

事業の状況

- PMDAの承認審査中
- 承認後のサービス展開に向けた活動を開始
- PSP²による、診断前後も含めたトータルサポート実現に向けた取り組み

今後の施策

- 早期にサービス開始すべく、PMDA承認取得に向けた活動を継続
- クラウドでの診断支援サービスで、病院側での初期投資のないサービス提供を図る
- 超音波診断装置と連動したサービス提供を目指す

4

補足資料②

フィックススターズについて

高速化のエキスパート集団

フィックスターズは、コンピュータの性能を最大限に引き出し大量データの高速処理を実現する、
高速化のエキスパート集団です。

概要	
会社名	株式会社フィックスターズ
本社所在地	東京都港区芝浦3-1-1 msb Tamachi 田町ステーションタワーN 28階
設立	2002年8月
上場区分	東証プライム（証券コード：3687）
代表取締役社長	三木 聰
資本金	5億5,446万円（2023年6月末現在）
社員数（連結）	263名（2022年9月末現在）
主なお客様	キオクシア株式会社 ルネサスエレクトロニクス株式会社 株式会社ネクスティ エレクトロニクス みずほ証券株式会社

グループ体制	
株式会社フィックスターズ	
株式会社Fixstars Autonomous Technologies	株式会社ネクスティ エレクトロニクスとのJV 自動運転向けソフトウェア開発に特化
Fixstars Solutions, Inc.	100%子会社 米国での営業及び開発
株式会社Sider	100%子会社 AIコードレビュー “Sider” 事業
株式会社Smart Opinion	連結子会社 乳がんAI画像診断支援事業
オスカーテクノロジー株式会社	連結子会社 ソフトウェア自動並列化サービス
株式会社Fixstars Amplify	100%子会社 量子コンピュータ関連のクラウド事業
株式会社Drone Autopilot Lab	100%子会社 ドローンの自動運転クラウド事業

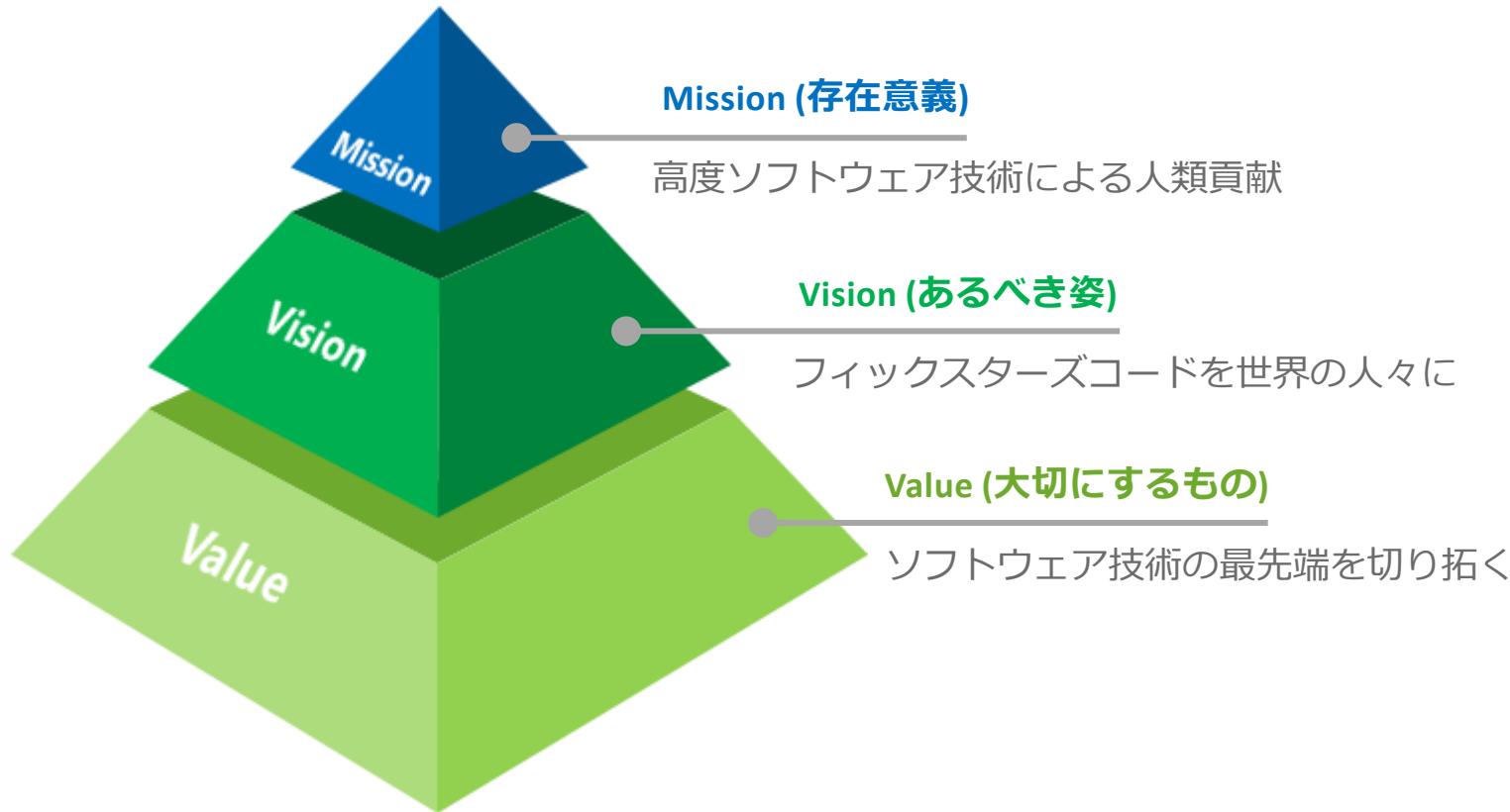
コンピュータの進歩とともに

ハードウェア技術の進化にいち早く対応し、
その性能を最大限に引き出すソフトウェア開発・高速化サービスとともに成長してきました。

年月	出来事
2002年 8月	神奈川県横浜市に有限会社フィックスターズ設立、その後株式会社に組織変更
2004年 7月	マルチコア技術開発部設立、Cell/B.E.ソフトウェア開発サービス開始
2006年 12月	PlayStation®3の発売を受け、「PS3® Information Site」を立ち上げ
2008年 12月	GPU高速化サービス開始
2009年 12月	「OpenCL入門—マルチコアCPU/GPUのための並列プログラミング」を出版
2010年 11月	米国空軍研究所に、PlayStation®3を用いた高速クラスタシステムを導入
2011年 10月	FPGA高速化サービス開始
2012年 1月	NANDフラッシュメモリ関連ソフトウェア開発サービス開始
2014年 4月	東京証券取引所マザーズ市場に上場
2016年 11月	東京証券取引所市場第一部に市場変更
2017年 6月	量子コンピュータを手掛けるD-Wave社との協業を開始
2018年 2月	自動運転分野のさらなる拡大を目指し、ネクスティ エレクトロニクス社と合弁会社Fixstars Autonomous Technologiesを設立
2021年 10月	量子コンピューティング領域のさらなるサービス事業拡大を目指し、株式会社Fixstars Amplifyを設立
2022年 4月	東京証券取引所の市場再編に伴い、東京証券取引所プライム市場に市場変更

コンピュータの恩恵を人々に

コンピュータの性能を最大限に引き出す高速化技術を軸に、
ESGをはじめとする人類社会の課題解決に貢献しています。



高速化技術による環境負荷低減

当社は、多様な産業分野に対する高速化ソリューションにより電力消費を大幅に抑え、環境負荷低減に貢献しています。



多様な産業分野における高速化ソリューション

Semiconductor

- ・NAND型フラッシュメモリ向けファームウェア開発
- ・次世代AIチップ向け開発環境基盤の開発

Mobility¹

- ・自動運転の高性能化、実用化
- ・次世代パーソナルモビリティの研究開発支援

Life Science

- ・ゲノム解析の高速化
- ・医用画像処理の高速化

Finance

- ・デリバティブシステムの高速化
- ・HFT(アルゴリズムトレード)の高速化

Industrial

- ・Smart Factory化支援
- ・マシンビジョンシステムの高速化

数倍～数百倍の高速化による
電力消費時間の短縮



Note: 1) 一例として、自動運転向け画像認識処理の高速化（1車種）のみでも、2020年に約14,000トンのCO2削減が見込まれる（当社推計）

高速化に限らない様々な社会貢献

高速化ソリューションによる消費電力削減に加え、自動運転や医療等の様々な分野への支援により、環境や社会の課題解決に貢献しています。

当社事業領域



自動運転の高性能化、実用化
次世代パーソナルモビリティの研究開発支援



AIによる画像診断支援



量子コンピューティングによる生産性の向上、労働の効率化

社会的価値

交通事故の根絶
交通弱者へのサポート

より気軽でより質の高い
診断・治療へのアクセス

カーボンニュートラルへの貢献

ソフトウェア高速化サービス

当社事業の根幹をなすソフトウェア高速化サービスにおいては、

ソフトウェアの最適化やアルゴリズム改良等によりコンピュータの性能を最大限に引き出すことで、大量データの高速処理を実現しています。



オリジナルソースコードのご提供

当社

高速化したソースコード



お客様



コンサルティング



高速化



サポート

● 性能評価

● ボトルネックの特定

● アルゴリズムの改良・開発

● ハードウェアへの最適化

● レポート作成

● レポートやコードへのQ&A

● 実製品への組込み支援

